

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 5 区分
【発行日】令和 5 年 1 月 5 日(2023.1.5)

【公開番号】特開 2022-118631(P2022-118631A)
【公開日】令和 4 年 8 月 15 日(2022.8.15)
【年通号数】公開公報(特許)2022-148
【出願番号】特願 2021-15293(P2021-15293)
【国際特許分類】

B 6 0 R 16/02(2006.01)

10

G 0 6 F 8/65(2018.01)

【F I】

B 6 0 R 16/02 6 6 0 U

G 0 6 F 8/65

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 12 月 22 日(2022.12.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シングルバンクメモリを備えるターゲット電子制御ユニットのソフトウェアの更新に係る情報をセンタから受信する受信部と、

前記更新に係る情報を記憶する記憶部と、

前記更新に係る情報に基づいて前記ターゲット電子制御ユニットのソフトウェア更新処理を制御する制御部とを備え、

前記制御部は、前記ターゲット電子制御ユニットのソフトウェア更新処理が正常に完了するまで前記更新に係る情報を記憶部に保持させる、O T A マスタ。

30

【請求項 2】

前記制御部は、前記ターゲット電子制御ユニットのソフトウェア更新処理が正常に完了しない場合、前記記憶部に保持される前記更新に係る情報に基づいて、前記ターゲット電子制御ユニットのソフトウェア更新を再実行する、請求項 1 に記載の O T A マスタ。

【請求項 3】

前記制御部は、前記ソフトウェア更新処理において、前記更新に係る情報を前記ターゲット電子制御ユニットに転送した後、前記更新に係る情報を前記記憶部に保持させる、請求項 1 に記載の O T A マスタ。

【請求項 4】

40

車両に搭載された装置が実行するソフトウェアの更新制御方法であって、

シングルバンクメモリを備えるターゲット電子制御ユニットのソフトウェアの更新に係る情報をセンタから受信するステップと、

前記更新に係る情報を記憶するステップと、

前記更新に係る情報に基づいて前記ターゲット電子制御ユニットのソフトウェア更新処理を制御するステップと、

前記ターゲット電子制御ユニットのソフトウェア更新処理が正常に完了するまで前記更新に係る情報を保持するステップとを含む、更新制御方法。

【請求項 5】

車両に搭載された装置が実行するソフトウェアの更新制御プログラムであって、前記装置

50

に、

シングルバンクメモリを備えるターゲット電子制御ユニットのソフトウェアの更新に係る情報をセンタから受信するステップと、

前記更新に係る情報を記憶するステップと、

前記更新に係る情報に基づいて前記ターゲット電子制御ユニットのソフトウェア更新処理を制御するステップと、

前記ターゲット電子制御ユニットのソフトウェア更新処理が正常に完了するまで前記更新に係る情報を保持するステップとを実行させる、更新制御プログラム。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の O T A マスタを備える、車両。

10

20

30

40

50